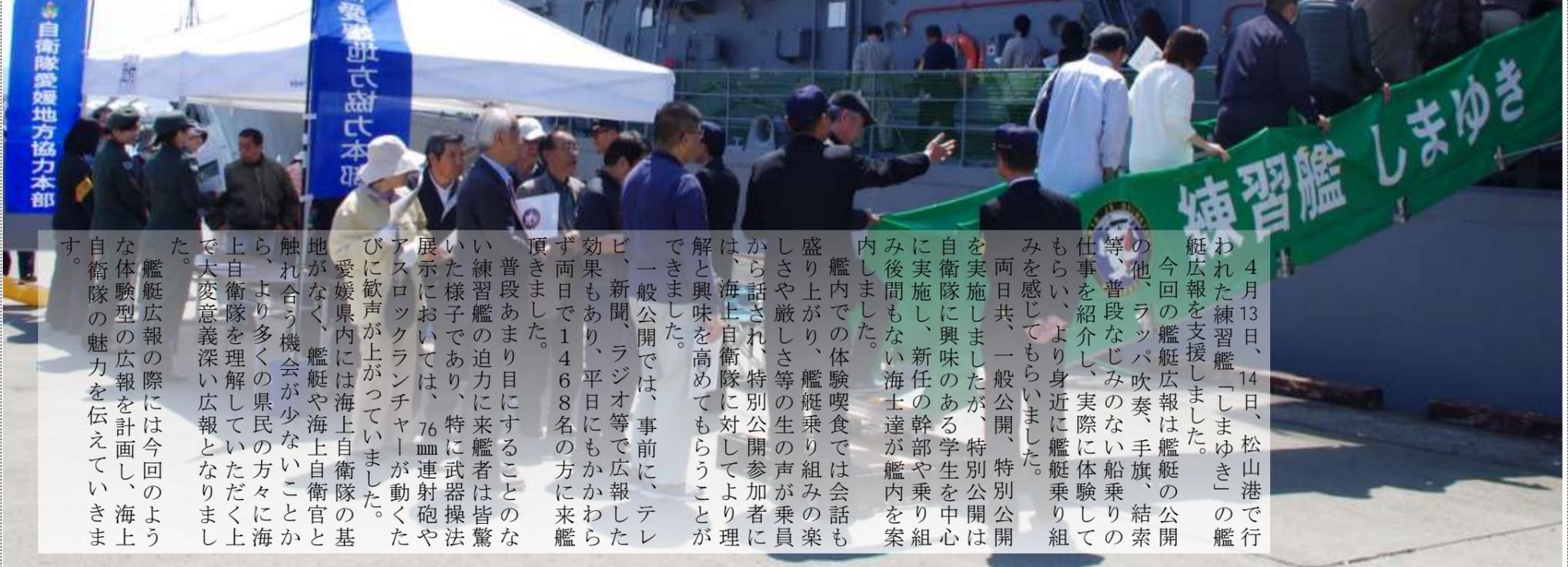




練習艦「しまゆき」艦艇広報 ～2日間で約1,500名が来艦～



4月13日、14日、松山港で行われた練習艦「しまゆき」の艦艇広報を支援しました。

今回の艦艇広報は艦艇の公開の他、ラッパ吹奏、手旗、結索等、普段なじみのない船乗りの仕事を紹介し、実際に体験してもらい、より身近に艦艇乗り組みを感じてもらいました。

両日共、一般公開、特別公開を実施しましたが、特別公開は自衛隊に興味のある学生を中心に実施し、新任の幹部や乗組員後間もない海士達が艦内を案内しました。

艦内での体験喫食では会話も盛り上がり、艦艇乗り組みの楽しさや厳しさ等の生の声が乗員から話され、特別公開参加者には、海上自衛隊に対してより理解と興味を高めてもらうことができました。

一般公開では、事前に、テレビ、新聞、ラジオ等で広報した効果もあり、平日にもかかわらず両日で1468名の方に来艦頂きました。

普段あまり目にするものない練習艦の迫力に来艦者は皆驚いた様子であり、特に武器操作展示においては、76mm連射砲やアスロクランチャーが動くたびに歓声が上がっていました。

愛媛県内には海上自衛隊の基地がなく、艦艇や海上自衛官と触れ合う機会が少ないことから、より多くの県民の方々に海上自衛隊を理解していただく上で大変意義深い広報となりました。

艦艇広報の際には今回のような体験型の広報を計画し、海上自衛隊の魅力を伝えていきます。

第17回産業文化フェスティバルに参加して

4月29日に、産業文化フェスティバル実行委員会（共催：西条市）が主催する第17回産業文化フェスティバルを支援しました。



ミニ制服を着て記念撮影

今回で7回目となりました。

当日のイベント総来場者数は約30,000名であり、会場には地元物産品の販売やパフォーマンスイベント、市民綱引き大会、ミニSL乗車会など、見て、食べて、体験して、子供から大人までみんなで楽しめるイベントが多数出展し盛況でありました。

我が新居浜出張所の出展内容は①パネル展示（防災及び募集）②ミニ制服試着・撮影③自衛隊説明・募集案内コーナー（説明・パンフ配布等）であり、自衛隊ブース来場者は、家族連れ、小・中学生が中心で約200名が来場し、家族で楽しんでいたことができました。

今後家族会との信頼関係醸成及び連携を強化するとともに様々なイベントを支援し、地域住民に対する自衛隊への理解の向上及び親近感の醸成を図り、募集基盤を拡充したいと考えています。

（新居浜所 瀬尾）

「おもしろい」愛南！夏の陣」を支援して

5月28日愛南町漁業協同組合御荘支所で開催された、「ぎゅぎゅつと愛南！夏の陣」海と山を喰らう」を支援しました。



たくさんの人がブースを訪れました

宇和島地域事務所は、ミニ制服の試着・写真撮影、オリジナルカレンダーの作成、災害派遣活動・各種募集種目のパネル展示、1/2トトラックの展示説明等を実施し、地域における自衛隊に対する理解と親近感の醸成を図りました。

特に、近傍に自衛隊の駐屯地や基地がないため、普段は目にするものない1/2トトラックに興味津々のちびっ子達が大勢訪れ、乗車してハンドルを握る等直に触れてもらうとともに、自衛官と直接話すことにより「自衛隊の活動についてよくわかりました。あこがれます。ぼくも自衛官になりたいです！」等の声を掛けてもらうことができました。また、イベントに参加していた地元高校生及び大学生にもブースを訪れてもらい、自衛隊をより身近に感じてもらう良い機会になりました。

（宇和島所 玉井）

防衛モニター終了！委嘱式に練習艦「しまゆき」

4月13日、海上自衛隊の練習艦「しまゆき」（艦長 今若 充啓2等海佐）の協力を得て、平成27年度防衛モニター終了式及び平成29年度防衛モニター委嘱式を挙行了しました。

雲ひとつない青空の下、艦艇広報のため松山港に寄港した海上自衛隊の練習艦「しまゆき」の後甲板で、艦長立会いのもと行われた終了・委嘱式では、愛媛地方協力本部より終了証及び委嘱状がそれぞれ手渡され、「自衛隊の行事等を通じて、防衛省・自衛隊への理解を深めて頂き、さまざまなご意見の発信源になっていただきたい。」と挨拶いただきました。また、「しまゆき艦長から練習艦「しまゆき」の記念品が贈呈されました。

式後は、海上自衛隊を代表する発明品「鉄板プレート」で会食し、海上自衛隊の食事のおいしさとボリユームのすごさを体験していただきました。

艦内見学では、76mm 62口径単装速射砲やアスロク（対潜ロケット）、短SAM発射装置等の装備品説明や艦内の居住区域の案内を受け、航海中の隊員の様子、海外での訓練や災害派遣等の経験を交えたさまざまな話を聞くことができました。

また艦橋では、艦長席



終了証及び委嘱状が手渡されました。

（広報室 関家）



暑くなってきたので夏バテしないようにこまめに水分補給をしましょう！

第6回ふれあいコンサートIN西条

6月18日西条市総合文化会館で行われた「第6回ふれあいコンサートIN西条」を支援しました。



素敵な演奏を披露した第14音楽隊

コンサートは、西条市総合文化会館と西条市自衛隊家族後援会が主催、西条市と西条市教育委員会が後援している事業です。今回で6回目を数え、西条市民及び近

隣の市民にとつては周知のイベントであり、年に1度の楽しみとなつているため入場整理券の配布は1ヶ月足らずで終了しました。当日は自由席であつた為か開場1時間前から長蛇の列となり、最終的には文化会館の外まで列が伸びるほど多くの方が来場し、会場は、ほぼ満員御礼となりました。コンサート終了後は来場者から「いつ聴いても14音楽隊の音色はすばらしい」「来年は高校生とのコラボをして欲しい」「はじめ聴いたけど本当に良かった」といった感想を聞くことが出来ました。

今後自衛隊を身近に感じてもう機会を積極的につくつていきたいと考えています。
(新居浜所 高橋)

「協力団体の鹿児島研修を支援」

5月14日～5月16日愛媛県防衛協会会員13名に対し、海上自衛隊鹿屋航空基地及び部外施設の研修支援を実施しました。



記念撮影をしました。

初日に鹿児島まで移動をし、2日目は、海上自衛隊鹿屋航空基地、同史料館及び知覧特攻平和会館を研修しました。鹿屋航空基地では、日本国内で唯一の着水脱出訓練装置を見学した後、乗組員によるUH-60Jの説明を受けました。また、派遣海賊対処行動航空隊要員の帰国行事が同日実施されたため、参列する機会を得て、無事の帰国を隊員家族及び来賓の方々と共に祝福しました。その後、隣接する鹿屋航空基地史料館

で日本海軍から海上自衛隊に至る歴史を学ぶとともに、知覧へ移動し特攻平和会館で語り部による説明を受けた後に遺品等の貴重な資料を研修しました。最終日、桜島ビジターセンター等を研修して帰路に着きました。参加者は、貴重な資料の一つ一つ熱心に確認していき、その関心の高さが伺えました。また旧陸海軍及び海上自衛隊に対する理解を深めることができましたようでした。

今回の研修の移動距離は約100kmでしたが、参加者に疲れた様子はなく「自衛隊の行事に参加でき、貴重な経験となった。」「実際に着水脱出訓練を受けてみたい。」「特攻平和会館では、語り部からの説明を受けることができたので一層理解が深まった。」「という意見が寄せられました。」「今後自衛隊協力団体への各種支援を実施して、自衛隊に対するより一層の理解をいただき、今後の連携強化を図っていきたいと考えています。
(総務課 後藤)

看護の日イベント「ふれあい健康祭」を支援して

5月14日宇和島徳洲会病院で開催された、看護の日イベント「ふれあい健康祭」を支援しました。



展示説明を受ける子ども達

このイベントは、5月12日の「看護の日」に合わせ、地域との交流を目的に宇和島徳洲会病院を挙げて毎年開催しているもので、約1200人の来場者で賑わいました。当日は、ステージでのダンスや音楽演奏、宇和島名物の「牛鬼」や神輿の練り、ゆるキャラや消防車・救急車の展示等盛りだくさんな催しがあり会場を賑わしました。

宇和島地域事務所は、ミニ制服の試着・写真撮影、オリジナルカレンダーの作成コーナーやパジェロの展示を実施するとともに、第14特科隊の支援を受けて野外救急車、野外医療セット等の展示・説明を行い、地域における自衛隊に対する理解、特に災害等発生時における医療活動の概要の理解と親近感の醸成を図りました。

特に、近傍に自衛隊の駐屯地や基地がないため、普段は目にする事のないジープや救急車、野外医療セットなどに直接触れ、迷彩服を着た自衛官と直に話すことにより、「自衛隊の仕事について、よくわかりました。今後頑張ってください。」等の声を掛けてもらうことができ、自衛隊をより身近に感じてもらえる良い機会になりました。
(宇和島所 玉井)

UHI-1体験搭乗



記念撮影をしました。

5月20日小野演習場において愛媛県の募集対象者及び募集協力者等40人に対し、中部方面航空隊(隊長 森 貴義 1等陸佐)の支援を受けUHI-1ヘリコプターによる体験搭乗を実施しました。当日は、真夏を思わせるほど絶好の天候に恵まれ、参加

者全員が「松山上空のフライト」を満喫しました。全般説明、安全教育及び記念撮影を行った後、各グループ約15分間の体験搭乗を実施し、上空から松山の景色を堪能しました。空の散歩を終えた参加者から、「上空から自分の住んでいるところを見るのは初めてで良い経験ができました。」「もう一回乗ってみたい。」「等感想の言葉がありました。」「終始和やかな雰囲気の中体験搭乗を終りました。今後各部隊の協力を得て、地域住民の方々に自衛隊を深く知ってもらおうととも、さまざまな機会を捉えて募集・広報活動の基盤を拡充していけるよう邁進していきます。
(広報室 廣瀬)

人事

定年退官

新居浜出張所長

2等陸佐 瀬尾 浩 (5月7日付)

援護課 援護企画係長

3等陸尉 林 鉄也 (5月12日付)

長年の勤務、お疲れ様でした。

昇任

1等海佐へ
募集課長

2等海佐 川上 哲也

准陸尉へ

松山募集案内所 広報官 陸曹長 永井 一也

陸曹長へ

募集課 募集係長 1等陸曹 山本 実 (以上7月1日付)

イベント情報

時期	行事名	場所
7月8日(土) 9日(日)	「いなづま」艦艇広報	松山港コンテナターミナル
7月16日(日)	元気わくわく川まつり	小田川河川敷
7月19日(水)	ふれ愛コンサートin愛媛	松山市民会館
7月22日(土)	陸海空自衛隊合同コンサート	サンポート高松
7月22日(土) 23日(日)	河原学園祭	アイテム愛媛
7月30日(日)	ミニ四駆大会	テクスポート今治
8月4日(金)	ふれ愛コンサートin今治	今治市公会堂
8月6日(日)	かつぱMATURI	大早津海水浴場周辺

募集情報

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	男子 女子	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて受付 8月26日～29日
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者	7月1日～9月8日	1次:9月16日～18日 2次:10月5日～11日
航空学生	海:18歳以上23歳未満の者(高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)) 空:18歳以上21歳未満の者(高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含))	7月1日～9月8日	1次:9月18日 2次:10月17日～22日 3次:11月18日～12月21日
防衛大学校	推薦	18歳以上21歳未満の者高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	9月5日～9月7日
	総合選抜	18歳以上21歳未満の者高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	1次:9月23日 2次:10月28～29日
	一般(前期)	18歳以上21歳未満の者高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	9月5日～9月29日 1次:11月4日・5日 2次:12月5日～9日
防衛医科大学校 医学科学生	18歳以上21歳未満の者高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	9月5日～9月29日	1次:10月28日・29日 2次:12月13日～15日
防衛医科大学校 看護学科学生 (自衛官候補看護学生)	18歳以上21歳未満の者高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	9月5日～9月29日	1次:10月14日 2次:11月25日・26日